

令和6年度(2024年度)生徒指導研修2～不登校児童生徒への組織的な支援の在り方～実施要項

1 目的

職場実践を挟んだ遠隔型研修による協議・交流などを通して、不登校への理解を深め、学校全体でチームとして指導・援助を行う体制の充実を図り、関係機関とも連携した不登校児童生徒への組織的・継続的な支援をするための方策について理解を深めます。

2 主催

北海道立教育研究所

3 期日

- (1) 令和6年(2024年)7月4日(木)～8月1日(木) オンデマンド型研修
- (2) 令和6年(2024年)8月2日(金) 遠隔型研修Ⅰ
(職場実践 令和6年(2024年)8月5日(月)～11月15日(金))
- (3) 令和6年(2024年)11月25日(月) 遠隔型研修Ⅱ

4 実施方法及び会場

- (1) 実施方法
本講座は、全3回の研修のうち、1回目の研修はオンデマンド型研修、2回目と3回目の研修は遠隔型研修により実施します。
- (2) 会場
各受講者の勤務校(勤務校にいながら受講することが可能です。)

5 参加対象

全ての校種の管理職、教諭及び養護教諭

6 研修内容及び日程(職場実践(自己研修)を除く)

7/4(木)～8/1(木) オンデマンド型研修	8/2(金) 10:00～16:00 遠隔型研修Ⅰ	11/25(月) 13:30～16:00 遠隔型研修Ⅱ
講義① 「生徒指導Ⅰ『生徒指導提要』の改訂をふまえたこれからの生徒指導の方向性」 (NITS校内研修シリーズNo. 129)	接続受付 [9:30～9:45] 接続最終確認 [9:45～10:00] オリエンテーション(全体会)	接続受付 [13:00～13:15] 接続最終確認 [13:15～13:30] オリエンテーション(全体会)
講義② 「不登校児童生徒の支援と教育相談」 (NITS校内研修シリーズNo. 141)	演習① 「インシデント・プロセス法を用いた組織的な支援」 実践発表 「チームによる支援の実際」	協議 「職場実践における取組の交流及び改善に向けた協議」 まとめ
講義③ 「不登校支援ガイドブックに基づいた組織的・継続的な支援」	講義③・演習② 「関係機関等と連携した組織的な取組の充実」 北海道教育委員会兼江別市教育委員会 スクールソーシャルワーカー 田村 千波 氏 社会福祉法人楡の会 診療部こころの相談室室長 岡部 善也 氏 小樽市教育支援センター登校支援室 教育支援コーディネーター 上泉 哲 氏 諸連絡(全体会)	閉会(全体会)

7 講師及び実践発表者

(1) 遠隔型研修Ⅰ「チームによる支援の実際」

【実践発表】

チームによる支援を進めている学校の教員1名

【演習②】「関係機関との連携の実際」

講師	北海道教育委員会兼江別市教育委員会スクールソーシャルワーカー	田	村	千	波	氏
講師	社会福祉法人楡の会診療部こころの相談室室長	岡	部	善	也	氏
講師	小樽市教育支援センター登校支援室教育支援コーディネーター	上	泉		哲	氏

8 その他

(1) 申込み時の留意事項

ア 研修終了後、当ホームページに研修の様子を掲載させていただきます。

そのため写真に顔等が映り込む場合がございますので、あらかじめ御了承ください。

イ 遠隔型研修の受講に当たっては、インターネットの接続が可能な端末（カメラ機能・音声入出力機能有り）を用意してください。

(2) 受講時の留意事項

ア 受講者としてふさわしい服装で受講してください。

イ 本研修講座で使用する配信画面、配信動画等を無断で録画（スクリーンショットでの撮影を含む）、録音、ダウンロードしないでください。

ウ 接続不具合等により講座の一部を受講できなかった場合の対応については、別途お知らせします。